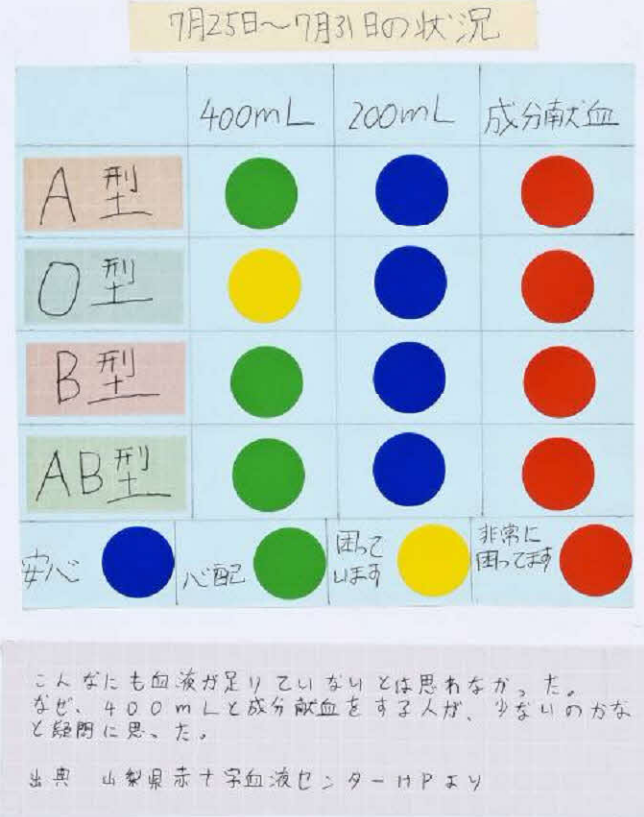


知ってる? 献血の現状

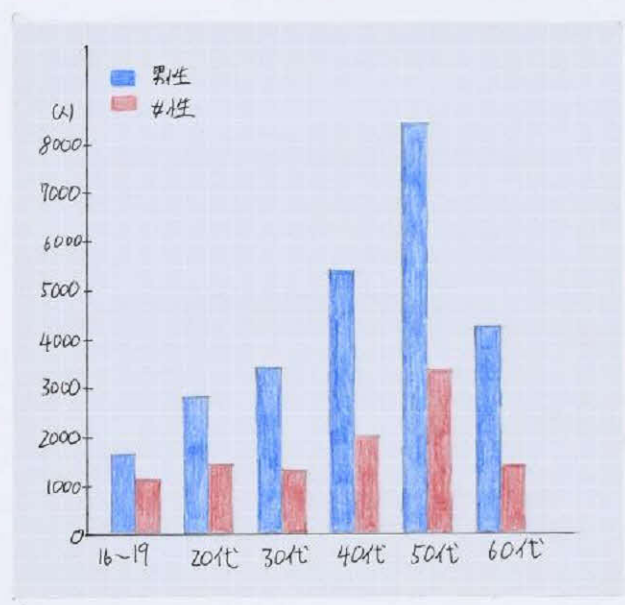
さっ、かけ
悪い物に行。た時、献血の
キャンパーン。を。ていて
なせ、あせあせと血車か来
ているのだらうと思議に
思ひ、使は年も知らないの
で献血について詳しく調べ
てみようと思。たから。

血液型別献血状況



山梨県の献血者はどのようになっているのか?

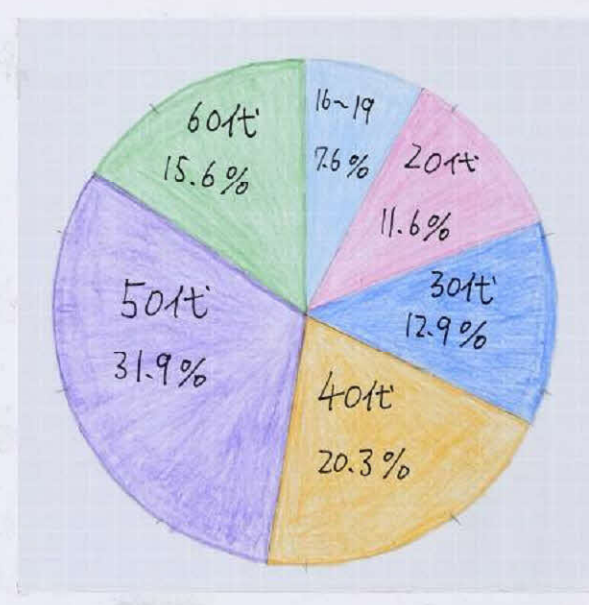
令和6年年齢別献血者数



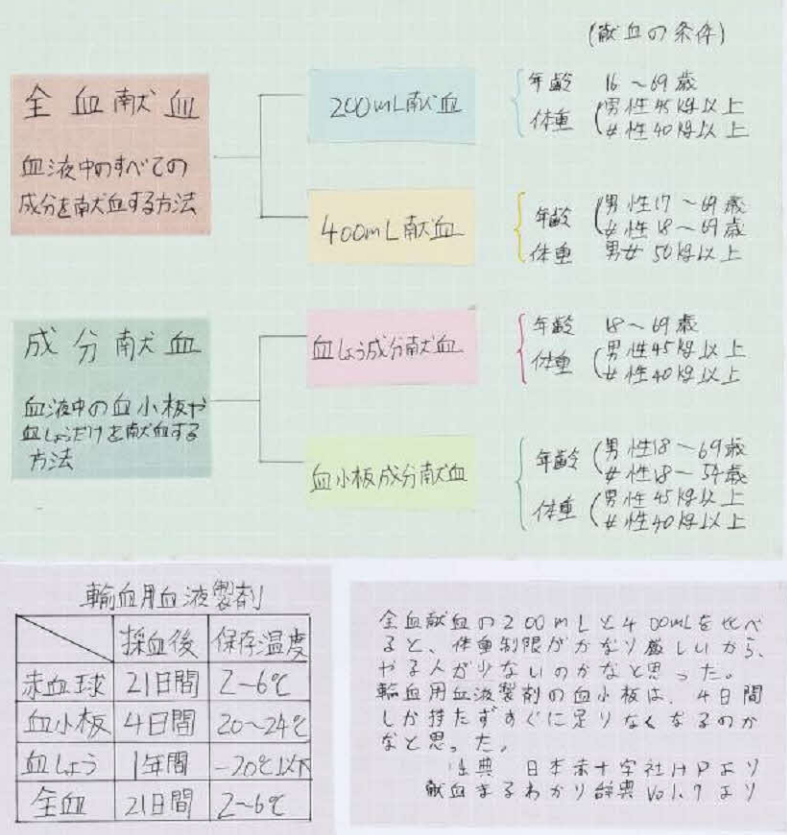
年齢	男性	女性	合計	割合(%)
16~19	1668	1154	2822	7.6
20代	2837	1462	4299	11.6
30代	3467	1321	4788	12.9
40代	5456	2052	7508	20.3
50代	8427	3372	11799	31.9
60代	4295	1494	5789	15.6
合計	26150	10855	37005	99.9

四捨五入のため100%になりません

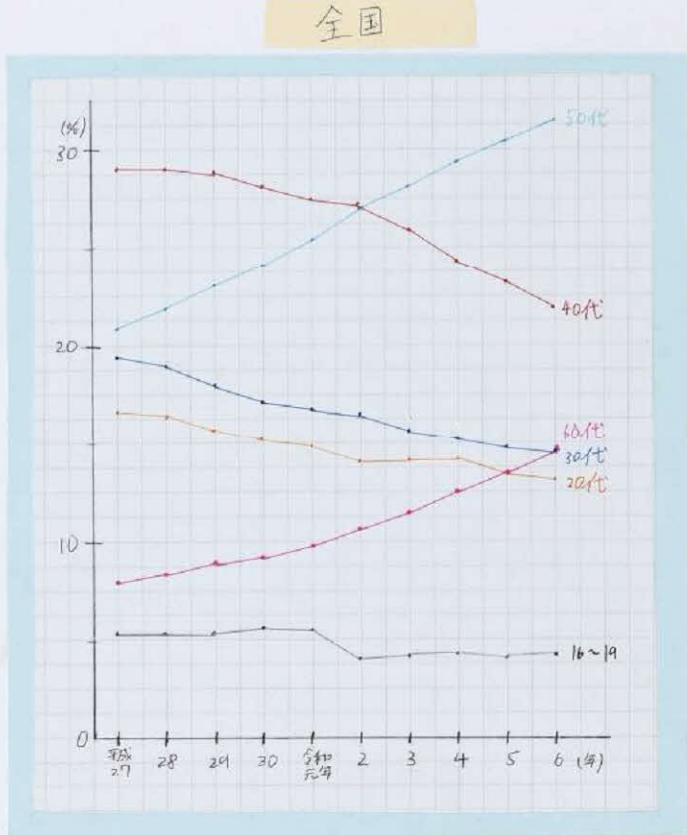
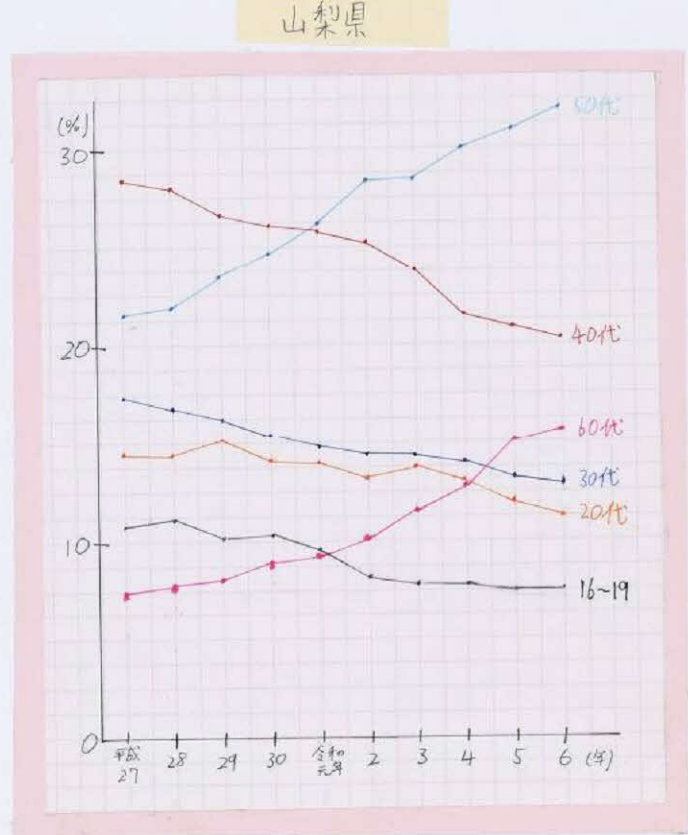
令和6年年齢別献血割合



献血の種類



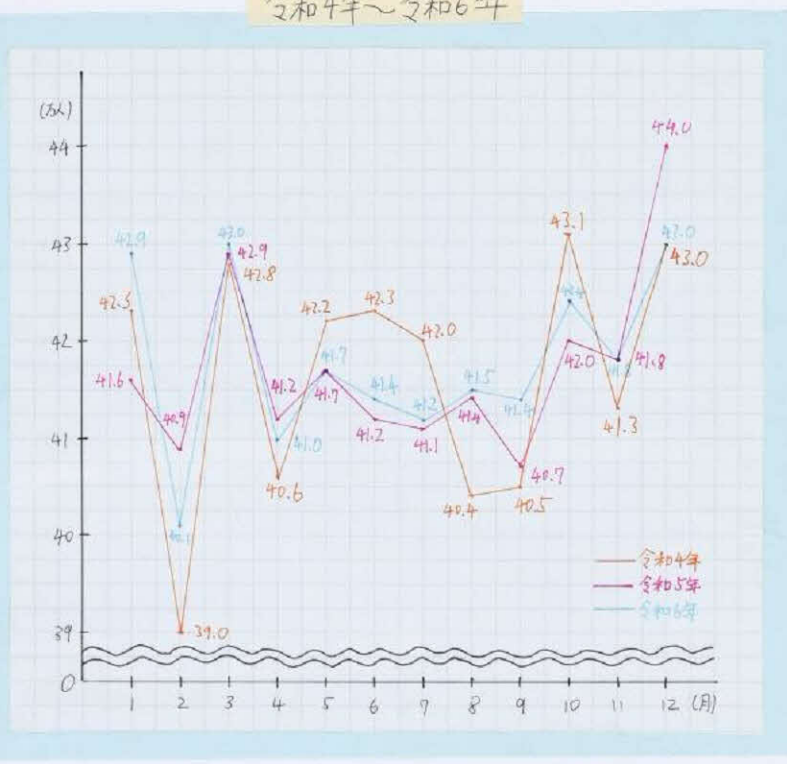
過去10年間の年代別献血率の推移



山梨県は、令和6年と同じく、過去10年間も40代以上の人が約7割くらいを占めていた。全国も山梨県と同様に、40代以上の人が約7割くらいを占める状況だ。また、全国も山梨県も16~19歳の割合は年々減少している。やはり、若い世代に献血をしてもらう工夫が必要だと思。

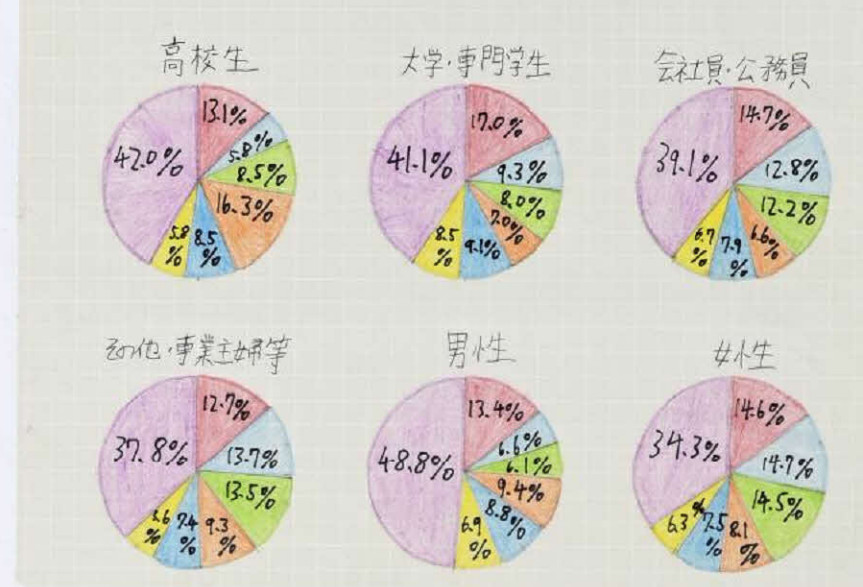
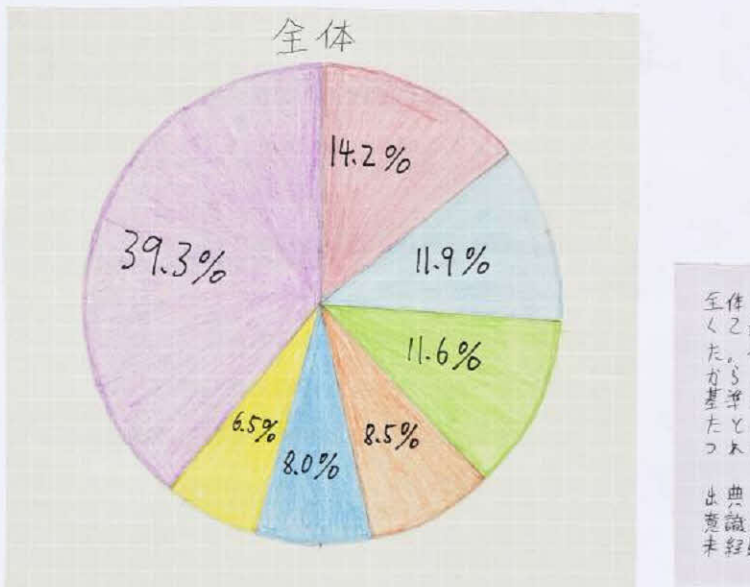
出典 日本赤十字社血液事業統計資料より

全国の月別献血者数の推移



献血をしたことがない理由とその割合

- 針を刺すのが痛くて嫌だから。
- 健康上できないと思ったから。
- 近くに献血する場所がなかったから。
- 献血している所に入りづらかった。
- なんとなく不安。
- 献血を申し込んだが基準に達しなくて断られた。
- その他少数理由。



まとめ
僕はあまり献血について知らなかったが、調べたところ、献血をするのに体重などの基準がたかさんあったり、血液の保存期間がすごく短いものもあるなど、たくさんを知ることができた。そして、もっと献血者数を増やしていくためには若い世代の人たちが、必要ということが分かった。そのためには、献血のことを知ってもらう、献血ができる場所に分かりやすく入りやすい雰囲気作りが必要だと思。